不二ラテックス株式会社
東京都千代田区神田錦町3-19-1　☎（03）3293-5681

第73期 株主通信

2020年4月1日▶2021年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
第73期（2020年４月１日～2021年３月31日）の株主通信をお届けいたします。

取締役社長
伊藤研二

専務取締役
岡本昌大

＜経営理念＞

《我が社の目的》

我が社は世界の人々の健康と豊かな暮らしに貢献し、
人々に喜ばれ信頼される企業になる。

《我が社のあり方》

我が社は優れた製品を創造し、高度な品質管理の下で製造・販売を行い、
収益力の高い企業になる。

《我々の志》

我々は志を高くし、仕事を通じて自己の成長を図るとともに、
協調して会社の発展に尽力し社会に貢献する。

生産設備の整備による生産体制の強化と生産性向上が実現

医療機器事業が展開する主力のコンドーム事業については、国内市場向けは依然として少子高齢化に伴う市場縮小の傾向が続いておりますが、取扱いアイテムの構成見直しと製造コストの削減による採算強化、新ブランド構築による新たな市場拡大に取り組んでおります。

精密機器事業においては、国内外の製造関連企業を中心とした顧客ニーズに対応すべく、ハイレベルな製品開発、「with コロナ」時代に即した新たな非対面営業による提案営業の試み、ＱＣＤの強化に取り組んでおります。

その結果、当連結会計年度の売上高は、6,850百万円と前年同期と比べ362百万円（△5.0%）の減少となりました。

また、利益面につきましては、生産合理化と投資計画の見直しや諸経費の節減を実施したことにより、営業利益は269百万円と前年同期と比べ233百万円（652.9%）の増益、経常利益は226百万円と前年同期と比べ193百万円（569.1%）の増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は170百万円（前年同期は26百万円の損失）となりました。

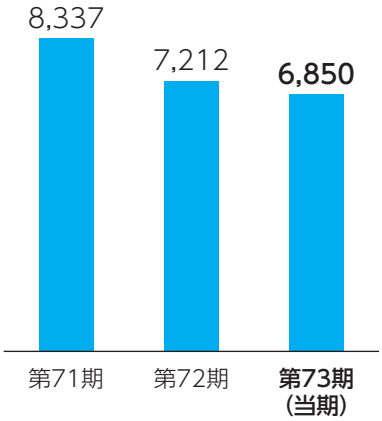
当社は、創立以来一貫して「世界の人々の健康と豊かな暮らしに貢献する」を経営理念とし、時代をリードする技術革新を進めることで、医療機器などの生活用品からショックアブソーバなどの産業用機器に至る幅広い製品を世界に届けてまいりました。これからも、多様化する時代の要請に応えるため、さらに技術開発力を高めて、新しいニーズへとつながる製品を開発・提供してまいります。

株主の皆様には、引き続き変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

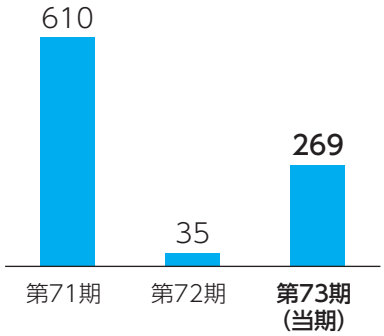
≫**売上高**（百万円）

6,850百万円



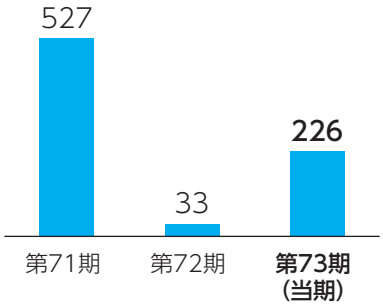
≫**営業利益**（百万円）

269百万円



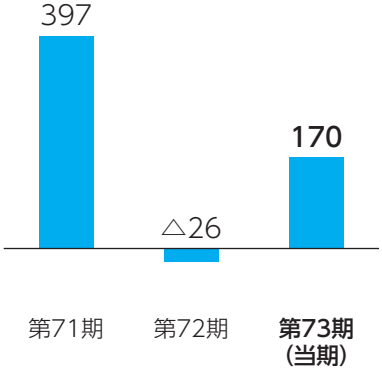
≫**経常利益**（百万円）

226百万円



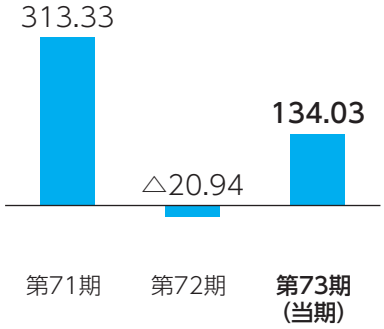
≫**親会社株主に帰属する当期純利益**（百万円）

170百万円



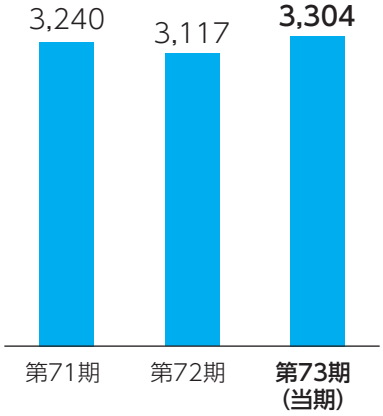
≫**1株当たり当期純利益**（円）

134.03円



≫**純資産**（百万円）

3,304百万円

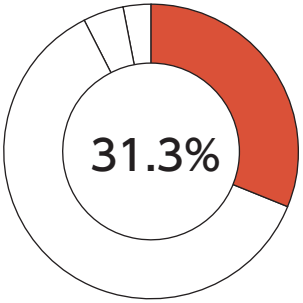


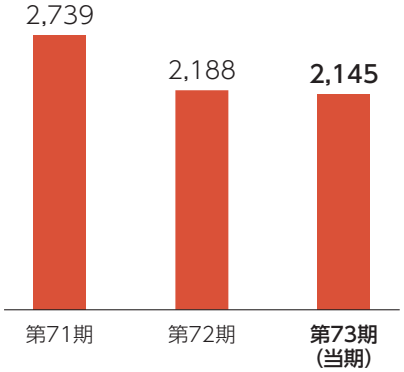
セグメント別の概況

医療機器事業

セグメント別売上高 **2,145百万円**

≫**売上構成**（当連結会計年度）





主力のコンドームは、国内市場においては主要な販売チャネルとしての大型小売店・ドラッグストア・コンビニエンスストアを中心に販路開拓に注力いたしました。また、引き続きネット販売への取組みを強化すると同時に、ドラッグストア、量販店とのタイアップ企画や販促キャンペーンへの展開、ＳＮＳを媒体としたＷｅｂ広告に取り組みました。また、安定生産と増産に向けて継続的に設備の更新、改良および整備に取り組みました。

国内市場では消費の減少傾向、価格の二極化、新素材製品のシェア上昇傾向が続きました。天然ゴム素材製品を主体とする当社は厳しい展開を余儀なくされましたが、新素材コンドームＳＫＹＮが好調だったことや、ネット販売の伸長により増収となりました。輸出については、日本製高品質を訴求した営業活動を継続したものの、海外市場での景気足踏みに伴う在庫調整により受注が減少し、大幅な減収となりました。

利益面では不採算製品の見直し、生産歩留まりの向上、販売費節減へ継続的に取り組んだ結果、前期比で改善となりました。

メディカル製品については、上半期の緊急事態宣言下での一般診療の急減に伴う需要急減やロックダウンによる欧州への輸出停止の影響が大きく、下半期に売上が回復したものの通年では減収となりましたが、生産部門・販売部門一体による効率化、費用削減、生産歩留まり向上策により、前期比増益となりました。

この結果、売上高は2,145百万円と前年同期と比べ42百万円（△2.0%）の減少となりました。

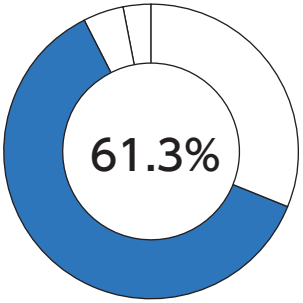
セグメント損益は、コンドームの生産調整に伴う原価率上昇、在庫調整、不良在庫の処分、メディカル製品生産の新工場通年稼働による減価償却費負担増などの利益圧迫要因を主な要因として、73百万円の損失（前年同期は195百万円の損失）となりました。

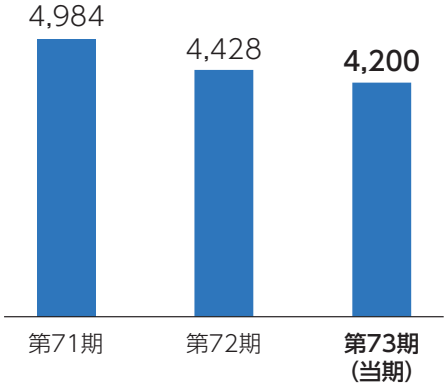
セグメント別の概況

精密機器事業

セグメント別売上高 **4,200百万円**

≫**売上構成**（当連結会計年度）





精密機器事業は国内・海外ともに新型コロナウイルス感染症の売上への影響が年間を通して続くことにより約２割の減収を想定していましたが、実質的に６ヶ月で影響が収束し、減収幅も縮小いたしました。特に、第３四半期の後半以降は取引先の需要が急回復し、生産設備用市場では半導体・通信機器装置に続いて他の業種向けの需要も拡大いたしました。また、海外向け取引では部材調達確保に向けた動きが国内よりも早く、年度後半の伸び率は国内向けよりも高くなりました。

製品別ではユーザー評価の高い主力製品の小型ショックアブソーバおよび小型ロータリーダンパーは、より一層の製品バリエーション強化と性能面の進化により前年比若干の減収にとどまりました。生産設備向けショックアブソーバは横這い、住宅設備関連分野向けダンパーは年度前半の生産調整の影響を受けるも米国市場向けが好調で前年比若干の減収となりました。また、免制振機器は販路強化や地震発生による防災意識の高まりにより増収となりました。

利益面では受注増に伴う生産効率向上、人員の適正配置や工数削減による製造経費削減、販売費節減へ継続的に取り組んだ結果、原価率が改善いたしました。

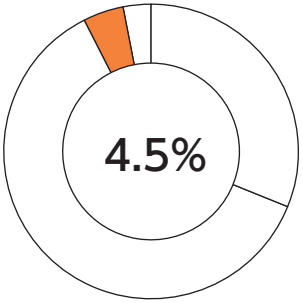
この結果、売上高は4,200百万円と前年同期と比べ228百万円（△5.2%）の減少となりました。

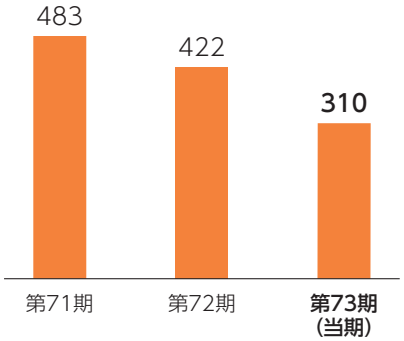
セグメント利益は、731百万円と前年同期と比べ44百万円（6.5%）の増益となりました。

SP事業

セグメント別売上高 **310百万円**

≫**売上構成**（当連結会計年度）





年度初めの時点では新型コロナウイルス感染症による売上への影響が第２四半期で収束する想定でしたが、２度にわたる国内緊急事態宣言により、主力のゴム風船およびフィルムバルーンがプロモーションツールとして各種イベントで使用される機会や対面型販売の減少が通年で発生いたしました。また、新商材開発により下半期から売上回復傾向にありましたが、海外からの部材調達に一部遅れが生じたことによる売上減少も重なりました。

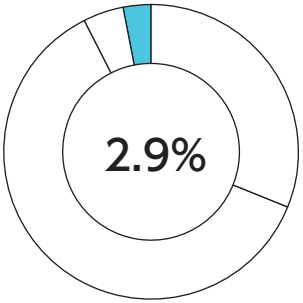
この結果、売上高は310百万円と前年同期と比べ112百万円（△26.6%）の減少となりました。

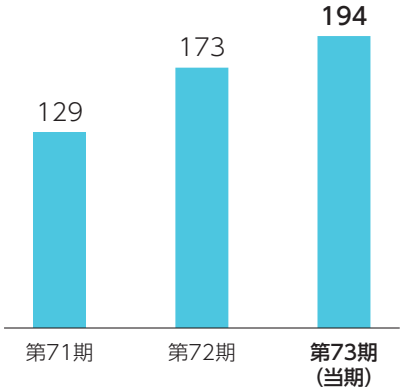
セグメント損益は、29百万円の損失（前年同期は８百万円の損失）となりました。

食品容器事業

セグメント別売上高 **194百万円**

≫**売上構成**（当連結会計年度）





海外向け案件や主力販売先との取引が伸びたことにより、売上高は194百万円と前年同期と比べ21百万円（12.5%）の増加となりました。

セグメント利益は、単価の改善効果もあり、76百万円と前年同期と比べ43百万円（131.2%）の増益となりました。

連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：千円）

	当連結会計年度 2021年3月31日現在	前連結会計年度 2020年3月31日現在
（資産の部）		
流動資産	6,131,044	5,919,800
現金及び預金	1,647,011	1,501,286
受取手形及び売掛金	1,767,908	1,825,485
電子記録債権	466,438	357,948
商品及び製品	642,866	607,196
仕掛品	785,636	761,175
原材料及び貯蔵品	650,044	694,716
その他	171,189	173,199
貸倒引当金	△50	△1,207
固定資産	6,303,282	6,734,782
有形固定資産	5,786,529	6,171,789
建物及び構築物	2,634,959	2,793,768
機械装置及び運搬具	528,197	380,085
土地	1,848,498	1,848,498
リース資産	694,893	672,868
建設仮勘定	17,486	396,569
その他	62,493	79,998
無形固定資産	64,737	85,255
投資その他の資産	452,015	477,737
投資有価証券	297,063	265,168
繰延税金資産	147,525	199,818
その他	7,446	12,779
貸倒引当金	△20	△29
繰延資産	3,057	5,124
資産合計	12,437,383	12,659,706

	当連結会計年度 2021年3月31日現在	前連結会計年度 2020年3月31日現在
（負債の部）		
流動負債	5,802,936	5,425,752
支払手形及び買掛金	295,344	241,245
電子記録債務	823,031	793,983
短期借入金	3,308,000	3,103,000
1年内償還予定の社債	200,000	—
1年内返済予定長期借入金	496,332	541,332
リース債務	191,553	146,133
未払法人税等	33,133	—
未払消費税等	41,973	157,707
未払費用	226,460	208,440
賞与引当金	126,788	128,341
設備関係電子記録債務	8,840	55,158
その他	51,477	50,409
固定負債	3,329,652	4,116,379
社債	200,000	400,000
長期借入金	2,291,520	2,787,852
リース債務	587,007	643,143
再評価に係る繰延税金負債	122,911	122,911
退職給付に係る負債	68,570	102,828
その他	59,643	59,643
負債合計	9,132,588	9,542,131
（純資産の部）		
株主資本	2,920,738	2,791,339
資本金	643,099	643,099
資本剰余金	248,362	248,362
利益剰余金	2,068,505	1,936,486
自己株式	△39,228	△36,609
その他の包括利益累計額	384,056	326,236
純資産合計	3,304,795	3,117,575
負債及び純資産合計	12,437,383	12,659,706

連結損益計算書

（単位：千円）

	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	6,850,762	7,212,955
売上原価	5,313,837	5,770,162
売上総利益	1,536,925	1,442,793
販売費及び一般管理費	1,267,584	1,407,019
営業利益	269,341	35,773
営業外収益	51,755	96,117
営業外費用	94,124	97,969
経常利益	226,972	33,921
特別利益	—	11,502
特別損失	1,196	84,762
税金等調整前当期純損益	225,775	△39,338
法人税、住民税及び事業税	27,157	3,604
法人税等調整額	28,516	△12,379
法人税等還付税額	—	△3,977
当期純損益	170,101	△26,585
親会社株主に帰属する当期純損益	170,101	△26,585

連結株主資本等変動計算書 （2020年4月1日から2021年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	643,099	248,362	1,936,486	△36,609	2,791,339	62,280	278,760	3,037	△17,842	326,236	3,117,575
当期変動額											
剰余金の配当			△38,082		△38,082						△38,082
親会社株主に帰属する当期純利益			170,101		170,101						170,101
自己株式の取得				△2,618	△2,618						△2,618
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						20,375	—	1,770	35,673	57,820	57,820
当期変動額合計	—	—	132,018	△2,618	129,399	20,375	—	1,770	35,673	57,820	187,220
当期末残高	643,099	248,362	2,068,505	△39,228	2,920,738	82,656	278,760	4,808	17,831	384,056	3,304,795

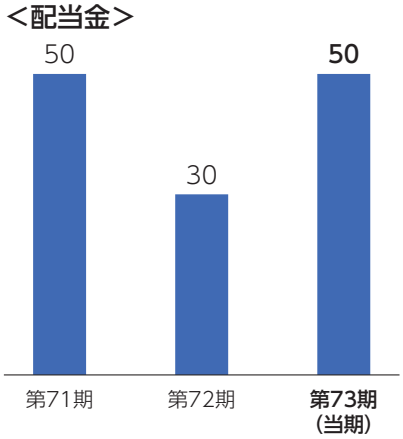
■ 除菌剤「Ｚｉａｍｅ ジアミー」を発売

お部屋の除菌消臭、ウイルス対策として、水に溶かすだけで簡単に弱酸性次亜塩素酸除菌水が作れる粉末タイプの除菌剤「Ｚｉａｍｅ ジアミー」を当社で研究開発し、グループ会社の不二ライフ㈱より発売しております。

ジアミーは溶かして作る粉末タイプなので、長期保存ができて必要な時に水に溶かして、いつでもフレッシュな状態で使用できます。そのため、成分変化が少なく高濃度状態なので高い除菌効果が期待できます。

ジアミーを超音波噴霧器や加湿器に入れて使用すれば空間除菌やお部屋のウイルス対策として、高い除菌効果が期待できます。

■ 株主還元



基本方針

当社は株主の皆様への利益還元を最重要経営課題のひとつとして位置付けており、企業体質の一層の充実・強化と将来に向けた積極的な事業展開を推進してまいります。この基本方針のもと、配当金につきましては業績に応じ、また適正な内部留保の充実、新規投資計画を考慮しつつ安定的な配当の継続に努めてまいります。

当事業年度の剰余金の配当

当事業年度の剰余金の配当につきましては、当事業年度の業績および今後の事業環境や財務内容を総合的に勘案し、当事業年度末日（2021年３月31日）を基準日とする配当金を１株につき50円とさせていただくことを、2021年５月17日開催の取締役会において決議いたしました。

会社概要

会社の概要（2021年3月31日現在）

商号	不二ラテックス株式会社
英文商号	FUJI LATEX CO., LTD.
設立	1949年3月
資本金	643,099,600円
当社HP	https://www.fujilatex.co.jp

1. 当社グループの主要な事業内容

医療機器事業	コンドーム、水枕、プローブカバーの製造および販売
精密機器事業	緩衝器の製造および販売
SP事業	バルーン、販売促進用品の販売
食品容器事業	食品容器の製造および販売

2. 事業所所在地

本社	〒101-0054	東京都千代田区神田錦町3-19-1
大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-7-3
名古屋営業所	〒465-0025	名古屋市名東区上社4-202-5
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-9-11
栃木工場	〒328-0006	栃木県栃木市国府町150
新栃木工場	〒328-0124	栃木県栃木市野中町1276
真岡工場	〒321-4301	栃木県真岡市西田井1402-3
栃木千塚工場	〒328-0135	栃木県栃木市千塚町1705

ドイツ代表事務所

Königsallee 92A　40212 Düsseldorf, Germany

3. 系列会社

不二ライフ株式会社

〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-19-1

FUJI LATEX SHANGHAI CO., LTD.

Room 1113-1115, No.360, Changshou Road, Putuo District, Shanghai, China. 200060

株式の状況（2021年3月31日現在）

1. 概要

発行可能株式総数	3,000,000	株
発行済株式総数	1,286,199	株
株主数	1,625	名

2. 大株主（上位10名）

株主名	当社への出資状況	
	持株数（千株）	持株比率（%）
岡本昌大	151	11.97
岡本和大	140	11.04
岡本明大	121	9.56
岡本和子	114	9.05
不二ラテックス共栄会	60	4.74
岡本正敏	33	2.61
㈱りそな銀行	30	2.36
㈱大木	27	2.17
オカモト㈱	26	2.11
赤松直起	24	1.89

（注）持株数は表示単位未満を切り捨てて表示しており、持株比率は表示単位未満を四捨五入して表示しております。

役員の状況（2021年6月25日現在）

取締役社長	伊藤研二	取締役監査等委員	柏村明克
専務取締役	岡本昌大	*取締役監査等委員	深沢岳久
取締役	近藤安弘	*取締役監査等委員	大西恭二
取締役	金原辰弥		

＊社外取締役

株主メモ

事業年度	毎年４月１日より翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月開催
定時株主総会基準日	毎年３月31日
剰余金配当基準日	毎年３月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目２番４号 日本証券代行株式会社
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目２番４号
事務取扱場所 （郵便物送付先）	日本証券代行株式会社　本店 〒168-8620　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 日本証券代行株式会社　代理人部
（電話照会先）	電話 0120-707-843
同取次窓口	日本証券代行株式会社の支店および三井住友信託銀行株式会社の本支店および全国各支店 （「コンサルティングオフィス」「コンサルプラザ」を除く）
公告方法	電子公告により行います。ＵＲＬは以下のとおりとなります。 （ＵＲＬ　https://www.fujilatex.co.jp） ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
　証券会社の口座をご利用の場合は、日本証券代行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
　証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】
　株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の日本証券代行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

不二ラテックス株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19-1
03-3293-5681
https://www.fujilatex.co.jp